

現状

豊かな未来社会の形成

課題

グローバル化や高度情報化

人口減少社会における地域力の創造

生きる力

未来は子どもたちの教育の延長線上にある

確かな学力

ふるさとを支える志をもった自立した社会人

国
秋田県の指針
北の教育
能代市の基本方針



学校教育目標

生徒の実態
保護者の願い
地域の実態
地域の願い

ふるさとを見つめ、未来に向かって力強く生き抜く生徒の育成

目指す生徒像【評価】

- (1) 自ら考え、学びを行動に生かせる生徒 **【知行合一】**
- (2) 自分の意見や考えを周りに伝えられる生徒
- (3) 集団の一員としての自覚と責任をもった生徒
- (4) 高い志をもち、地域の元気の源となる生徒
- (5) 心と体を鍛え、へこたれない力を身に付けた生徒

★ 教師の姿勢 ★

汝 何のためにそこにありや
チーム能代一中
切磋琢磨

《 学年目標 》 1年ともに学ぶ 2年すすんで学ぶ 3年なすべきをなす

校是 覇気 キーワード さっきまでの自分に差をつける

戦略1 [授業の活気を元気に]

- ・授業の「笑顔」「活気」を「元気」に
- ・「未来へ伸びる挙手」の実践を学級から全校へ
- ・授業で大切にしたい3つの「わ」
- ・「横のつながり」を「問い」に

グローバルな視点

[地域未来の創造へ] 戦略2

- ・一中若活動による伝統文化を受け継ぐ心の育成
- ・地域を支える人の考えや行動にふれる「1人1ボランティア」の推進
- ・地域の未来を考える「ふるさとを創る会」（総合）

戦略3 [OJTが機能した研修体制を]

- ・「生徒を見合う会」は通年毎日実施：ミニ研究会、ミドルリーダーや若手教員の育成
- ・「明日からできる共通実践」を研修会のゴールに設定
- ・小中合同の研修会実施

ねらいを明確にし、常にゴールの姿を意識して、そうなるためには何がどこまで達成されていけばいいのかを具体的にイメージして、日々の教育実践を行う **【評価】**